

ボーリング作業 見学会を開催

三重県建設
技術センター

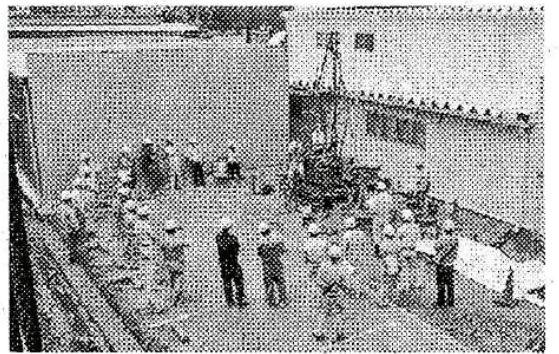
三重県建設技術センターは2日、中部土質試験協同組合の敷地内でボーリング作業と室内土質試験見学会を開催し、三重県職員や周辺自治体職員ら23人が参加した。写真。共催は三重県建設技

術センターと三重県地質調査業協会、後援は三重県県土整備部。同見学会には、若手女性技術者「けんせつ小町」も多く参加した。

冒頭、三重県地質調査業協会の小川満副会長が「多くの参加者に来ていただき感謝している。見学会で見たことを今後の業務に役立てていただきたい」とあいさ

つ。

津市からのバス移動時間を利用して、ボーリング作業と土質試験について、三重県地質調査業協会の谷口一平氏が研修を行った。現地到着後、中



西晃氏が講師となり、ボーリング作業、サンプリング、孔内水平載荷試験を、研修と見学会で実施

した。午後から、地盤試験の各試験項目について、実際の地盤材料試験の見学を含めて研修した。試

験の見学会では、代表的な試験でプロシキターを用いて分かりやすい見学会とした。